

2

稲作のはじまった頃

いなさくのはじまったころ

わからないことはガイドボランティアさんに
質問してみよう。

「2 稲作のはじまった頃」の資料で、弥生時代のくらしについて調べよう。

☆弥生時代になって、新しく登場したモノについて考えてみよう。

いしほうちよう
石包丁



Q 1 何を切るのに使ったのかな？

- A 肉
B 稲の穂
C 石

穴に紐を通し、手に持って使用しました。
稲の根本から切るのではなく、穂の部分だけ
を切りました。

答え **B**

どうたく
銅鐸



Q 2 何のために使っていたのかな？

もともとは中に棒をぶ
らさげて音を鳴らしま
した。次第に大型化し
て音を鳴らす機能も
なくなりました。様々
な見方がありますが、
豊作を祈る農耕祭祀
などに使われたと考
えられます。

- A 時こくを知らせるため
B 食べ物をしまっておくため
C いのりのため

答え **C**

☆弥生土器ってどんな土器？ 弥生土器にあてはまる方を○でかこもう。

◎ヒント：縄文土器とくらべてみるとよくわかるよ。

弥生時代前期の土器には、縄文土器の特色の残るものも数多く
あります。弥生時代後期のもののなかで、赤い色を付けた華麗な
土器は、名古屋周辺の土器の大きな特徴となっています。

もよう	縄文があるものが多い	縄文があるものは少ない
かたち	ふかばち 深鉢形が多い 	つぼ 壺形が多い 
厚さ	縄文土器より薄い	縄文土器より厚い

ふながたもっかん

☆船形木棺について、正しい記号を に書きましょう。



壺や高坏など様々な形の土器があります。また、縄文土器よりうすいものもあります。

この船形木棺は、2009年に名古屋市北区の平手町
遺跡から発掘されました。およそ①(A.3000年前
B.2000年前 C.1000年前)に作られたと考え
られ、②(A 世界最古 B 日本最古 C 愛知県最古)の
貴重な出土品です。

答え

① **B** ② **B**

■わずかですが、人の骨が残っています。観察してみよう。

☆弥生時代の人々はどんなくらしをしていたのだろう？ 展示品を見て、考えてみよう。

米づくりをおこなうようになった。金属器を利用するようになった。など

朝鮮半島や中国大陸から稲作・金属器をはじめ、機織りや新しい土器作りなど、新しい文化
が伝わりました。特に、稲作や金属器の利用から社会の構造が大きく変わりました。クニや
大きな力を持つ王があわれ、争いも起こるようになりました。